

平成25年度豊山町安全なまちづくり協議会議事録

1 開催日時 平成25年8月9日(金) 午前10時00分～午前11時10分

2 開催場所 豊山町役場 2階 会議室1

3 出席者

(1) 豊山町安全なまちづくり協議会委員

委員 豊山町交通安全協会会長	森下 正一
豊山町交通安全協会副会長	大口 耕造
豊山町防犯協会会長	高栗 峯夫
豊山町防犯協会副会長	柴田 邦夫
豊山自主パトロール隊隊長	川村 武
豊山自主パトロール隊副隊長	小原 輝彦
西枇杷島警察署 交通課長	堀田 知平
西枇杷島警察署 生活安全課課長	藤嶋 克浩
青少年育成会議委員長	小出 順啓
豊山小学校PTA生活委員長	池内 瑞恵
新栄小学校PTA副会長	三浦 賀代
志水小学校PTA副会長	秋田 百合子
豊山中学校PTA副会長	丹羽 和子
保育園父母の会会長	志賀 尚子
豊山学園 天使幼稚園 母の会会長	中田 めぐみ
老人クラブ連合会会長	江崎 弘
商工会会長	細野 清
名古屋市中央卸売市場 北部市場協会	
防犯防火委員会委員長	伊藤 豊
三菱重工業株式会社 名古屋航空宇宙システム製作所	
小牧南工場 総務グループ長	古賀 祐樹
ユニー株式会社エアポートウォーク名古屋	
アピタ名古屋空港店 業務副店長	中屋 利博

(2) 事務局

豊山町長	鈴木	幸育
経済建設部長	長谷川	徳康
建設課長	蟹江	敏彦
建設課長補佐	佐藤	正司
建設課環境・安全係長	小塚	和宣
建設課環境・安全係	澤田	由彦

4 議 題

- (1) 委嘱状伝達
- (2) 町長あいさつ
- (3) 協議会の設置と目的
- (4) 自己紹介
- (5) 役員選出
- (6) 会長あいさつ
- (7) 議題

報告事項

- ①LED防犯灯賃借事業について
- ②防犯カメラ設置について
- ③その他

5 会議資料

- ・ 資料 1 「豊山町安全なまちづくり協議会設置の背景と目的」
- ・ 資料 2 「LED防犯灯賃借事業について」
- ・ 資料 3 「防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」
- ・ 資料 4 「平成25年度交通事故発生状況及び犯罪情勢」
- ・ 参考資料「平成25年度 各団体の交通安全・防犯に関する活動計画」
- ・ 参考資料「車上ねらい多発」
- ・ 参考資料「空き巣が多発中」

6 議事内容

【建設課長補佐】 おはようございます。ただいまから豊山町安全なまちづくり協議会を開催します。私は、本日の司会を務める建設課 課長補佐の佐藤と申します。宜

しくお願い致します。

本日の会議の内容は、議事録を作成し豊山町のホームページに掲載します。会議の内容については、要点を筆記し、発言者の名前については実名を書くのではなくAさん・Bさん・Cさんと記載する非公表で議事録を作成します。

この会議録の作成、取扱についてこのような形で進めてよろしいでしょうか。

(※意見なし。)

(1) 委嘱状伝達

【建設課長補佐】 それでは、次第にそって進行をします。最初に委嘱状の伝達です。町長より皆様方に委嘱状の伝達をします。順番に席へ伺いますのでお受け取りください。

(※委嘱状の伝達。)

これで委嘱状の伝達は終了です。尚、委員の皆様の任期については、平成27年7月31日までとなっておりますので、よろしくお願い致します。

つづいて、豊山町長鈴木幸育よりご挨拶を申し上げます。

(2) 町長あいさつ

【町長】 おはようございます。今日は、豊山町安全なまちづくり協議会にご参集いただきまして誠にありがとうございます。

豊山町の人口は、昭和50年以来1万3000～4000人の間でしたが、今年の5月で1万5000人を超えました。皆様もご承知のとおり、国際線の機能が中部空港に移行した影響で、駐車場が住宅地になったことが大きな原因ではないかと思えます。

昨日、Jアラートで地震を予知し携帯電話で警報が鳴りました。結果的には誤報でしたが、いい訓練であったと思えます。地震は、いつ発生するか分かりません。皆様もタンス等の家具が転倒しないように対策していただきたいと思えます。

本町も人が増えれば交通事故や犯罪も増え、これをいかにして少なくしていくかは皆様のお力を借りないと出来ないと思えます。特に心配なのは、交通事故です。交通事故というものは、やってもだめ、やられてもだめです。愛知県は現在死亡事故がワースト1位で、愛知県知事から交通死亡事故多発警報が8月5日から14日まで発令されています。交通事故や犯罪を減らす

には皆様のお力が必要であり、居眠り運転防止の呼びかけ、隣人同士の声かけが重要です。

本日は、協議会の中で豊山町から交通事故や犯罪を少しでも減らすことができるように、忌憚のない意見をいただきたいと思いますのでよろしくお願い致します。

【建設課長補佐】 ありがとうございます。尚、町長は、この次にも公務がございますのでここで退席させていただきます。

つづきまして、次第3の当協議会の設置の背景と目的について説明します。この会議は平成21年4月に「豊山町安全なまちづくり条例」の制定に基づき開催します。今回、初めて出席される方もおみえになりますので、協議会の背景、目的について建設課長の蟹江より説明します。

(3) 協議会設置の背景と目的

【建設課長】 建設課長の蟹江と申します。配布しました「資料1」で説明します。

最初に、「豊山町安全なまちづくり協議会」の設置の背景について説明します。

まず、愛知県における交通安全の取組状況です。愛知県の平成24年度の交通死亡事故は、235人で、前年より41人減少していますが、10年連続で全国ワースト1位となっています。

このため、県警をはじめ市町村、関係団体と連携して「交通事故を起こさない」「交通事故にあわない」ための取り組みを積極的に強力に展開していくほか、県内の交通事故の特徴である「高齢者」「交差点」の対策を重点化して、交通事故の減少を目指しています。

具体的には、交通事故減少に向けたアクションプラン「第9次愛知県交通安全計画」を定め、平成27年までに交通事故死者を160人以下にすることを目的としています。

つづいて、愛知県の防犯に関する取り組みです。愛知県の犯罪発生状況は、平成7年から増加を続けており、平成15年には戦後最高の22万6千件を記録しました。

このため、「新しい政策指針」において平成17年から27年までの10年間で「年間20万件発生している刑法認知件数の半減」を目標としました。

この目標達成のため、平成20年までに54,243件減少させ、さらに平成21年2月には、「あいち地域安全新3ヵ年計画」を策定し、平成23年

度までに25,731件減少させ、目標達成までに残り約2万件となっています。

そして新たに「あいち地域安全戦略2015」を策定し、平成27年度までに目標を達成するために、県民の防犯意識の高揚と自主防犯活動の支援を重点に多発する犯罪への対応など安全なまちづくり施策を一層協力に進めているところです。

このように、交通安全や防犯など、安全で安心して暮らせる愛知を目指し、県民総ぐるみ運動を展開しており、豊山町においても協力を求められています。

こういった愛知県の取り組みを受けて、豊山町における取り組みとなります。

まず、豊山町の交通事故状況についてですが、平成24年の交通事故件数は、770件で前年比45件の増です。そして交通死亡事故についても、今年1月に交通死亡事故が発生してしまいました。

町内の死亡事故は、4年2ヶ月ぶりの発生で、5年連続交通死亡事故ゼロを目標としていた町としては、大変残念な結果となってしまいました。

次に、豊山町の犯罪発生状況です。平成24年の町における犯罪発生件数は、287件で前年比93件の減少となっています。

発生件数を人口千人あたりの犯罪率ランキングで比較すると、飛島村について、県内市町村ワースト2位という大変不名誉な結果となっています。

こういった状況を少しでも良くし、「住民が安全に安心して暮らすことが出来る地域社会の実現」を目指し、また、愛知県の施策にも対応できるよう西枇杷島警察署、学校、ボランティア団体を含む地域住民、地域の事業者と一体となった取り組みを進めるため平成21年4月に「豊山町安全なまちづくり条例」を制定しました。

さらに、安全に安心して暮らすことができる地域社会を実現させるため、関係団体から選出された協議会委員より「安全なまちづくり」に関する意見をもとめ、町の「交通安全」「防犯」に関する施策の方向付けをすることや関係団体の活動についての情報交換を行なっていただきたいと考え、本日の豊山町安全なまちづくり協議会の会議という事で皆様にお集まりいただいています。

関係する条例、規則につきましては、2ページから4ページに添付しました。

資料1についての説明は、以上です。

【建設課長補佐】 ただいま事務局より協議会の背景と設置ということで、会議の趣旨について説明をしました。

この件に関して皆様の方から質問や確認事項等がありましたらよろしくお願ひします。

(※意見なし)

(4) 自己紹介

【建設課長補佐】 つづきまして次第4の自己紹介に移ります。本日、初めてこの会議に参加された方もみえますので、委員名簿に従いまして所属団体、名前を言っただき自己紹介をお願いしたいと思います。

(※委員に続いて事務局が順番に自己紹介。)

今後、このメンバーで豊山町安全なまちづくり協議会の会議を進めさせていただきますのでよろしくお願い致します。

(5) 役員選出

【建設課長補佐】 つづきまして、次第の5役員選出に移ります。豊山町安全なまちづくり協議会規則の第2条に「協議会に会長及び副会長を置く。」「2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。」とあります。皆様の中でご選出いただきたいと思ひます。どなたかお願ひできましたら、挙手をお願ひします。それでは、無いようですので、事務局の腹案がありますので提案させていただきます。

会長に「豊山町交通安全協会の森下正一 様」副会長に「豊山町防犯協会会長の高栗峯夫 様」にお願ひしたいと思ひますが、いかがでしょうか。

(拍手多数)

ありがとうございました。ご承認いただきましたので会長には森下様、副会長には高栗様にお願ひします。

それでは、代表して森下会長からごあいさつをお願ひいたします。

(6) 会長あいさつ

【会 長】 おはようございます。第1回の協議会から会長を務めさせていただいております森下正一です。今年度も会長の職を務めさせていただきますのでよろ

しく願ひします。

現在、豊山町交通安全協会の会長、豊山町防犯協会の副会長もさせていただいており、このような経験を踏まえ事務局から会長のご指名を受けました。

不慣れではありますので、皆様のご協力をいただきながら、会議の取り回しを進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

【建設課長補佐】 ありがとうございます。

次に次第7の議題に入りたいと思います。

これからの議事の進行については、規則第3条の規定に基づき、会長に会議の取り回しをお願いしたいと思ひます。

【会 長】 ここからは、私が議長として会議の取り回しを務めさせていただきます。それでは、「LED防犯灯賃借事業について」事務局より説明を求めます。

(7) 議題

〔1〕 報告事項

【係 長】 建設課 環境・安全係係長の小塚と申します。それでは、配布した資料2「LED防犯灯賃借事業について」こちらの資料で説明します。

町では、水銀式の防犯灯をLED化するという取り組みを昨年度より実施しています。

水銀灯をLED化するメリットとしては、3点あります。一つ目は、CO₂を削減できるということ。二つ目は、電気料金が従来より約3分の1に抑えられるということ。三つ目は、水銀灯の寿命が3年～4年に対して、LEDは、約10年近く持つといわれていることから、修繕費が抑制できること。これら3点のメリットがあります。

平成24年度の防犯灯の取り組みとして、LED防犯灯をリース方式で導入しました。

事業の内容については、豊山小学校周辺の水銀灯44基を5年間のリース方式でLEDに換えるというもので、これまでの水銀灯と比べて照度(明るさ)の問題や電気代や修繕費といった維持管理費は、机上の計算どおりなのかどうかを含めて試験的に実施をしています。

次に(2)のLED防犯灯賃借事業の評価ですが、設置は平成24年6月末に完了し、昨年度8月に開催した安全なまちづくり協議会では、これまで設

置されていた水銀灯と比較しても「明るさ等の問題はない」との意見をいただいています。また、住民の方からの苦情や問合せもありませんでした。

次に町全体の防犯灯の設置状況についてですが、現在、最も多く設置されている水銀灯が509基。田んぼ等の周辺に設置する場合、明るさを考慮したオレンジ色の光のナトリウム灯が197基。そして、LED防犯灯がリースの44基を合わせ61基、その他、蛍光灯が3基設置されています。

次に(2)の年間の修繕料についてですが、平成24年度の実績では、水銀灯が543,375円、ナトリウム灯が861,525円、LED防犯灯、蛍光灯が0円で合計が1,404,900円となっており、常に維持管理費が伴うということが分かります。

これを踏まえた上で平成25年度の防犯灯の取り組みについてです。

まず(1)のLED防犯灯賃借事業についてですが、前年度の44基に加えて新たに豊山町全域の水銀灯503基を7年間のリース方式でLED化します。既に入札、契約を終え、8月7日より取替えの設置工事を順次開始しています。

設置については、10月までにすべての水銀灯をLEDにします。尚、一部の水銀灯6基については、単独ポールで灯具のみの交換ができないためリースからは除外します。維持管理等の修繕については、前年度の44基と同様に契約業者が対応します。

つづいて、(2)LED化による効果(予測)についてです。

①に削減できる電気代ということで計算をしていますが、今回のLED化により年間の電気料金を約177万円削減できるということです。

さらに、平成24年度の水銀灯の修繕料の実績を参考にすると約540,000円の修繕費を削減することが可能になります。

以上が、現在町が進めているLED防犯灯賃借事業についての説明です。資料2については、以上です。

【会長】 ただいま事務局よりLED防犯灯賃借事業について説明がありました。この件に関しまして皆様の方からご意見や質問等ありましたら、挙手にてお願いいたします。

(※意見なし)

それでは、本件については、事務局が説明しましたとおりに進めさせていただきます。

つづいて、報告事項の「防犯カメラ設置について」事務局より説明を求めます。

【建設課長補佐】

それでは、「防犯カメラ設置」について説明をします。

本町では、町防犯協会と豊山自主パトロール隊の皆様にご協力をいただき、防犯パトロールを実施するなど、地域住民の皆さんと共に自主的な防犯活動に取り組んでいます。

しかし、昨今、本町の犯罪の発生状況は増加傾向です。特に今年に入ってから、空き巣や車上狙いが多発している状況です。また、ひったくり、車上ねらい、自転車盗などの街頭犯罪や空き巣、振り込め詐欺などの犯罪が増加し、治安の悪化が心配されています。

犯罪を抑止し、発生件数を減少させるためには、住民の防犯意識を高揚させることに加え、地域と警察・行政が力を合わせ、日頃からパトロールや声かけを行うことが重要であると考えます。それに併せて、ハード面の環境整備も必要と考えます。

犯罪が起きにくい環境をつくるために、防犯カメラを設置することが効果的な施策であると言われていています。防犯カメラを設置することで、犯罪の早期解決に役立つことや、犯罪の抑止につながるなど、その効果は皆さん方もよくご存知のことと思います。

本町でも、現状の防犯対策を一層強化するには、新たな取り組みとして防犯カメラの設置を検討しなければならない状況にあると考えています。

しかし、その一方で整理しなければならない課題もあります。自分の姿が知らないうちに撮影されることに不安を感じる住民の皆さんもたくさんいらっしゃると思います。そのために、プライバシーの保護には十分な注意が必要です。

設置場所については、町には、駅や商店街、繁華街や地下街などはありません。本町の行政面積と町民の生活範囲、犯罪の発生状況等を考慮し、最も効果的な設置場所、方法などを検討すると、幹線道路に面した学校等の町の施設内に設置し、施設外の幹線街路を記録する方法が最も効果的ではないかと考えています。

今後の進め方ではありますが、愛知県が作成した「防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」を参考にしながら、プライバシーの保護には十分留意して進めていきたいと考えています。最近防犯カメラが色々な場所に設

置され、プライバシー保護について不安を感じている方がたくさんいらっしゃるということで県がこういったガイドラインを作成しました。本日、参考資料として配布した資料3の「愛知県ガイドライン」を基本に運用していこうと考えています。

防犯カメラの設置場所や運用方法等については、関係機関と調整・協議を図りながら詳細をつめていきます。

この件につきまして、詳細が決まりましたら、本協議会でご報告させていただきます。皆様のご意見をお聞きしたいと考えています。

「防犯カメラ設置」についての説明は以上です。

- 【会長】 ただいま事務局より「防犯カメラ設置について」説明がありました。この件に関してご意見や質問等がありましたら、挙手にてお願いします。
(※意見なし)
それでは、本件については、事務局が説明しましたとおり、進めさせていただきます。
続きまして③その他に入ります。
事務局から何かありますか。

7. その他

- 【建設課長補佐】 「参考資料」として配布した「平成25年度各団体の交通安全・防犯に関する活動計画」については各団体に事前に提出をお願いしました。この資料につきましては、時間の関係上個々の説明については割愛させていただきますが、今後の活動の参考資料として配布しましたのでよろしくお願いいたします。その他の1点目は以上です。

- 【会長】 ただいま、事務局より参考資料についての説明がありました。この件に関して何か質問、意見等はございませんか。
(※意見なし)
その他まだありますか。

- 【澤田】 その他②ということで、資料4について説明します。
最初に交通事故情勢についてです。
愛知県の交通死亡事故は、8月7日現在130名で、2位の兵庫県との差

20名で、1月18日以降、全国ワースト1位が続いています。さらに、10日以内に交通死亡事故者が10人出たことから、今月の5日から14日までの間、愛知県交通事故多発警報が発令されています。

西枇杷島署管内の1月から6月までの交通事故は、前年比12件増の2,749件です。

豊山町では、死亡事故1件、重傷事故2件で前年比1増となっています。軽傷事故については70件で、人身事故全体では前年比1件減の73件、物損事故は前年比4件減の302件で、交通事故全体では前年比5件減するも375件となっており大変厳しい状況です。特に豊山学区は豊山町全体の交通事故の50.7パーセントを占め、今後の事故防止対策上の重点地区と考えられます。今後とも、悲惨な交通事故を少しでも減らすために委員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

つづいて犯罪情勢について説明します。西枇杷島署管内の1月から6月までの刑法犯認知件数は、前年対比95件減の1,266件で、重点罪種は、昨年比149件減の727件となっています。

しかし、豊山町の1月から6月までの刑法犯認知件数は、199件で昨年より50件の増、重点罪種は、侵入盗、自動車盗、オートバイ盗、自転車盗、車上ねらいの5罪種が増加し、前年より30件増の117件でした。豊山町も他の西枇杷島警察署管内の自治体と同様に空き巣が3月、4月を中心として多発しており、今日現在、27件発生しております。侵入手口はガラス窓特に掃き出し窓割りが多いです。

町としましては、マスコミ、広報紙等により、町民の方に広報し、防犯意識の向上を図った結果、7月に入り、発生がややとまった状態になりましたが、愛西市、清須市など他の市では相変わらず発生していますので、油断は禁物です。また7月に忍び込みが4件発生しています。忍び込みは家人が就寝時に屋内に侵入し、金品を盗む手口で、家人が泥棒に気づいた場合、居直り強盗になる危険な犯罪です。今回の被害場所は玄関の無施錠であったと聞いています。鍵は必ず掛けるようにしましょう。今後も、引き続き、町民の防犯意識の向上に努めてまいりたいと思います。

【会 長】 ただいま、事務局より説明がありましたが、本日は西枇杷島警察署からも交通課長の堀田様、生活安全課長の藤嶋様に出席していただいておりますので、補足等ありましたらお願いします。

【交通課長】 現在愛知県では130名の方が交通事故で亡くなっています。これは、1月18日より全国ワースト1という大変不名誉な結果となっています。また、7月26日から10日で10名の方が亡くなり今年5回目の交通死亡事故多発警報が発令されています。西枇杷島警察署管内の交通事故の状況ですが、1月17日に豊山町で交通死亡事故が発生しています。7月の人身事故、物損事故については、前年を若干上回っており増加傾向にあります。愛知県内の死亡事故の特徴としては、高齢者が約半数を占めていると報告を受けています。今後は高齢者の対策が重要になっていきます。従来は高齢者の交通事故対策として老人クラブに加盟している方については、イベントを通して交通安全の啓発活動をおこなってまいりました。今後は老人クラブに加盟していない人への交通安全対策も力を入れていきたいと思っています。

【生活安全課長】 つづきまして、犯罪情勢について説明します。今年は豊山町内だけでなく西枇杷島警察署管内で空き巣が非常に多発しています。最近では、以前と比べると少なくなってきましたが、まだまだ犯人グループが動き回っている実態がありますので、皆様方の防犯意識を向上させ犯罪にあわないようしていただきたいと思います。特に日ごろから行っていただきたいことは、隣人との声かけです。そういった活動がその地域に不審者が入りにくくなるということにつながります。

また、自転車盗について説明しますと豊山町ではこのところ増加傾向にあります。昔は、駅周辺や大型商業施設での盗難が多かったですが、今年に入ってからそういった場所に加えて自宅、マンション、アパートでの被害が多くなってきました。中でも盗難にあわれた方の約50%が無施錠ということでした。

つづいて、不審者に関する情報についてです。豊山町でも小学生に対する声かけ事案が発生しています。幸いにも連れ去りまでは発展していませんが、一歩間違えると猥褻事件にもつながります。しかし、こういった事件の通報がすぐに行われていないのが実情です。不審者の情報を見聞きした場合はすぐに警察に通報していただきますようお願いいたします。犯罪がなくても警察として注意、警告は可能ですので早期の通報をよろしくお願いします。

最後に管内の振り込め詐欺について説明します。豊山町内ではまだ発生していませんが、管内では5件発生しております。以前は息子を装った「俺

だよ俺だよ」といった手口ではなく、警察や銀行員を装いあなたの口座が犯人グループに狙われているから現金を引き出し今から自宅に行く者に現金を渡してくださいといった「手渡し型」に手口が変わっております。また、市役所等を名乗り医療費の還付金があるからATMに今から行って指示に従ってくださいという手口もあります。実際にそういった電話を受けた方に聞きますととっさのことでまさか自分がだまされるとは思ってもみなかったという方が多数お見えになっています。現在管内だけでなく県内でもこのような犯罪が増加していますので声かけをして注意喚起をしていただきたいと思います。

【会 長】 ありがとうございます。ただいまの説明についてご質問等あればお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(※意見なし。)

他に質問や確認事項等ありましたらお願いしたいと思いますがよろしいですか。

【交通課長】 さきほどの補足ですが、昨年愛知県内で飲酒運転で検挙されたまたは、事故を起こした人数は約1,750人おります。免許人口1万人あたりの比率でいきますと豊山町の飲酒運転の比率は非常に高い状況です。皆様方地域の方にも飲酒運転は犯罪ということを広めていただきたいと思います。

【会 長】 ありがとうございます。

意見も無いようですので、これで安全なまちづくり協議会を閉会させていただきます。本日、この会議に来ていただいた皆様からのご意見等につきましては、今後の町の「交通安全」、「防犯」に関する施策の参考としていただこう、私からも事務局にお願いし、会を閉じさせていただきます。本日は大変ありがとうございました。